

SSKP はれのちくもり

多摩棕櫚亭協会 賛助会通信 第131号

このコロナ渦の中で ~ひとつでも多くの窓を開け放つ~

理事長 小林 由美子

2021年、皆さんに新年のご挨拶をしないまま2ヶ月が過ぎてしまいました。

何もかもがコロナウイルスに埋め尽くされた2020年。

今までなら春には春の色、夏に夏の、秋に秋、冬には冬と、四季がなくなった昨今ですが、それでも季節の色がありました。しかし昨年は同じ色がずーっと続き、暗い景色の中に閉じ込められている様な毎日でした。

そして再びの緊急事態宣言の発出…

「状況はまだ暗いトンネルの中なのだ」と暗澹たる気持ちになります。

—昨年中国武漢から始まったこのウイルスは、人の命、繋がり、時間、財産、職業とたくさんの大切なものを奪っていきました。

「コロナが憎い」そんな言葉もよく耳にします。この間の事を考えれば、それは至極まっとうな感情なのだと思います。でも一方で、「コロナウイルスだけが悪いのか？」とも考えます。

「危機は本質をあぶり出す」

この頃こんな言葉をよく思い浮かべます。

地球温暖化の問題は言うまでもなく、政治の腐敗や経済の行き詰まり、さらには非正規雇用、DVや貧困の問題などなど、今盛んに騒がれている事はコロナ以前からあったもの、それがこのウイルスによって、より鮮明に炙り出されただけなのかもしれません。

そして、見て見ぬ振りをしてきた不都合な事実達が勢いを増して噴き出す中、何をすればいいのか途方にもくれません。

しかしこんな状況だからこそ、社会福祉法人として棕櫚亭も何ができるのかを考えていきたいと思っています。その取り組みの一環として、一旦棚上げにしていたビジョンプロジェクトを昨年の夏に再スタートとさせました。感染防止を第一に活動を進めてきた2020年でしたが、感染防止の目的がただ感染防止で留まるのはもったいない事、そこに向けたエネルギーをその先の何かにつながるものにしたと考えての事です。

その再開にあたっては、「私にとってコロナとは?」「棕櫚亭にとってコロナとは?」「地域や社会にとってコロナとは?」と、様々な切り口からこのコロナウイルスが自分に社会にどんな影響をもたらしたのかを、職員全体で議論しました。

感じた思いや感触を言葉にする事は思った以上に難しくもありましたが、みんなの思いを共有した時間は、とてもいいものでした。今後は、来年度一年間をかけてビジョンという形につなげていきたいと思っています。

さらに嬉しいお知らせもあります。棕櫚亭が東京都から「東京都女性活躍推進大賞」を受賞しました。森元首相の「女性蔑視問題」が騒がれる中、その重みを一層感じる受賞です。いち早く女性活躍の場を女性自らが作り出したのが棕櫚亭です。

その創設世代から育み続けた土壌に、見事な花が咲いたような嬉しい気持ちになりました。（詳しくは後のページに掲載します。）

今の社会は確かに暗く閉塞感に満ちているかもしれませんが、でもそんな時にでも、どこかに窓はあるはず、そして今、この社会に必要な作業はその窓を探し、開け放していく事だと思います。一つでも多くの窓を探し、風通しを良くしていく… そんな解放感にあふれる場をまた棕櫚亭が育てていけたら、こんなに素晴らしい事はありません。そこを目指し、今年もメンバー・職員と共に頑張っていきたいと思っています。

多摩棕櫚亭協会が「東京都女性活躍推進大賞」を受賞しました

法人事務局 荒木 浩

ホームページでも報告させていただきましたが、法人が「東京都女性活躍推進大賞」を受賞しました。名だたる企業が大賞に並び、居心地の悪さを感じつつも、共同作業所時代から培われた法人のありようがこのような形で評価されたことは嬉しい限りです。

「東京都女性活躍推進大賞」…東京都では、全ての女性が意欲と能力に応じて、多様な生き方が選べる社会の実現に向けて、女性の活躍推進に取り組む企業や団体及び個人に「東京都女性活躍推進大賞」を贈呈しています。

多くの方はこの賞をご存じないのではないのでしょうか？

かくいう私も見聞きしたことがありませんでした。とはいえ、古くからお付き合いいただいている方には「棕櫚亭」＝「女性の活躍」が結びつく方も多く、偶然目にした賞に応募し、受賞したとお思いの方も多かろうと思いい、担当者として「応募」→「受賞」に至るストーリーを少し書きたいと思います。

世代交代から始まる応募へのストーリー

多摩棕櫚亭協会は小林由美子理事長を中心に経営・支援体制の世代交代を果たす中で、理念を軸に10年先を見据えたビジョン策定のための「(棕櫚亭) ビジョンプロジェクト」を昨年立ち上げています。コロナ禍で進捗は若干遅れているのですが、それでも粛々と歩みを進めています。参考のためにネットで様々な法人のビジョンを読み漁っている中で、東京都でも「『未来の東京』戦略ビジョン」というものが作られていることを知りました。紙面の関係で詳しくは書きませんが、都が「2040年代に目指す20のビジョン」と「2030年に向けた20の戦略」を掲げ、その推進の一環として「東京都女性活躍推進大賞」事業を行なっていることを知り、応募することになったのがそもそもの始まりです。

女性活躍だけが、受賞の理由ではない？

上記「2030年に向けた20の戦略」を読むと「戦略3 女性の活躍推進戦略」が「女性活躍推進大賞」と直接には結びつくのはわかりやすいと思います。しかし、右の受賞理由をよくよく読むと「女性の活躍」だけが評価されているのではないことがわかります。法人の取組が「戦略5 誰もが輝く働き方実現戦略」「戦略6 ダイバーシティ・共生社会戦略」「戦略7 「住まい」と「地域」を大切に作る戦略」でも評価されていることがわかります。つまり、「棕櫚亭は女性が活躍しているのは、まぎれもない事実だけれど、それだけが受賞の理由ではない」ということです。…と、文章をここまで書いて原点に立ち返ると、私たちの障がい者福祉活動こそが、誰もが社会で生き生きと活躍することの支援であり、その精神が過去から今に受け継がれ、今回評価され、未来に向け大切にすべきこととの気づきのなかで気が引き締まる思いです。

受賞にあたってはこれまでも活動を暖かく見守り、時に励ましていただいた皆様のおかげであると感謝の念に堪えません。紙面を借りて、改めてお礼申し上げ、報告に代えさせていただきます。

活躍大賞受賞理由

- 【キャリア形成のための制度を整備し、モチベーションを持って働き続けられる職場を実現】
- ◇ 性別・年齢・障害の有無にかかわらず意思決定への平等な機会を提供するため、小規模施設ながら階層役割、昇格基準を明確にしたキャリア制度を構築
 - ◇ 法整備がされていない時代から育児が必要な職員に配慮した働き方を進め、子育て経験を持つ職員が法人の管理職として活躍
 - ◇ 地域の子供食堂運営に参画し 貧困や育児課題と地域の活性化にも寄与（下線は筆者）

2019年度(令和元年度)会計報告

昨年度の会計報告の抜粋となります。会計報告の詳細を含む法人の経営情報は、棕櫚亭ウェブサイトにてご覧いただけます。

資金収支明細書

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会		自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日					(単位:円)
科目	合計	拠点区分					
		本部	ピアス	なびい	棕櫚亭1	オーブナー	
事業活動							
収入							
就労支援事業収入	15,189,596	-	15,189,596	-	-	-	
障害福祉サービス等事業収入	213,253,423	23,769,479	95,996,649	24,501,555	19,759,740	49,226,000	
經常経費寄付金収入	606,356	606,356	-	-	-	-	
受取利息配当金収入	1,035	533	348	94	41	19	
その他のサービス活動外による収入	4,385,551	4,315,551	40,000	30,000	-	-	
事業活動収入計	233,435,961	28,691,919	111,226,593	24,531,649	19,759,781	49,226,019	
支出							
人件費支出	149,307,248	17,376,948	49,052,105	21,802,962	14,141,836	46,933,357	
事業費支出	8,584,127	2,215,671	5,228,931	287,829	651,696	-	
事務費支出	41,973,776	14,556,023	10,850,948	5,631,681	3,270,758	7,664,366	
就労支援事業支出	14,640,839	-	14,640,839	-	-	-	
その他の支出	146,800	-	146,800	-	-	-	
事業活動支出計	214,652,790	34,148,642	79,919,623	27,722,472	18,264,290	54,597,763	
事業活動資金収支差額	18,783,171	-5,456,723	31,306,970	-3,190,823	1,495,491	-5,371,744	
施設整備等							
収入							
施設整備等収入計	-	-	-	-	-	-	
支出							
施設整備等支出計	4,986,520	939,620	1,389,300	1,133,000	1,524,600	-	
施設整備等資金収支差額	-4,986,520	-939,620	-1,389,300	-1,133,000	-1,524,600	-	
その他の活動による収支							
収入							
取崩収入	-	-	-	-	-	-	
事業区分間繰入金収入	5,371,744	-	-	-	-	5,371,744	
拠点区分間繰入金収入	37,692,086	31,000,000	2,339,154	4,323,823	29,109	-	
その他の活動収入計	43,063,830	31,000,000	2,339,154	4,323,823	29,109	5,371,744	
支出							
長期運営資金借入金元金償還支出	1,000,000	1,000,000	-	-	-	-	
積立資産支出	7,000,000	7,000,000	-	-	-	-	
事業区分間繰入金支出	5,371,744	5,371,744	-	-	-	-	
拠点区分間繰入金支出	37,692,086	6,692,086	31,000,000	-	-	-	
その他の活動による支出	-	-	-	-	-	-	
その他の活動支出計	51,063,830	20,063,830	31,000,000	-	-	-	
その他の活動資金収支差額	-8,000,000	10,936,170	-28,660,846	4,323,823	29,109	5,371,744	
多借費支出	-	-	-	-	-	-	
当期資金収支差額合計	5,796,651	4,539,827	1,256,824	-	-	-	
前期末支払資金残高	85,372,993	33,941,672	54,431,321	-	-	-	
当期末支払資金残高	94,169,644	38,481,499	55,688,145	-	-	-	

事業活動計算書

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会		自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日					(単位:円)
科目	合計	拠点区分					
		本部	ピアス	なびい	棕櫚亭1	オーブナー	
サービス活動増減							
収益							
就労支援事業収益	15,189,596	-	15,189,596	-	-	-	
障害福祉サービス等事業収益	213,253,423	23,769,479	95,996,649	24,501,555	19,759,740	49,226,000	
經常経費寄付金収益	606,356	606,356	-	-	-	-	
引当金戻入収益	-	-	-	-	-	-	
サービス活動収益計	229,049,375	24,375,835	111,186,245	24,501,555	19,759,740	49,226,000	
費用							
人件費	141,252,340	16,749,738	46,290,134	21,025,027	13,247,071	43,940,370	
事業費	8,558,199	2,215,671	5,203,003	287,829	651,696	-	
事務費	41,973,776	14,556,023	10,850,948	5,631,681	3,270,758	7,664,366	
就労支援事業費用	14,666,767	-	14,666,767	-	-	-	
減価償却費	5,675,120	4,870,179	505,262	153,897	145,782	-	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-2,690,580	-2,690,580	-	-	-	-	
引当金繰入費用	8,381,710	567,570	2,747,730	1,325,076	920,490	2,820,844	
サービス活動費用計	217,817,332	36,268,601	80,263,844	28,423,510	18,435,797	54,425,580	
サービス活動増減差額	11,232,043	-11,892,766	30,922,401	-3,921,955	1,323,943	-5,199,580	
サービス活動外増減							
収益							
受取利息配当金収益	1,035	533	348	94	41	19	
その他のサービス活動外収益	4,385,551	4,315,551	40,000	30,000	-	-	
サービス活動外収益計	4,386,586	4,316,084	40,348	30,094	41	19	
費用							
サービス活動外費用計	146,800	-	146,800	-	-	-	
サービス活動外増減差額	4,239,786	4,316,084	-106,452	30,094	41	19	
經常増減差額	15,471,829	-7,576,682	30,815,949	-3,891,861	1,323,984	-5,199,561	
特別増減							
収益							
設備整備等補助金収益	-	-	-	-	-	-	
その他の特別収益	-	-	-	-	-	-	
事業区分間繰入金収益	5,371,744	-	-	-	-	5,371,744	
拠点区分間繰入金収益	37,692,086	31,000,000	2,339,154	4,323,823	29,109	-	
特別収益計	43,063,830	31,000,000	2,339,154	4,323,823	29,109	5,371,744	
費用							
固定資産売却損・処分損	-	-	-	-	-	-	
国庫補助金等特別積立金積立額	-	-	-	-	-	-	
その他の特別損失	-	-	-	-	-	-	
事業区分間繰入金費用	5,371,744	5,371,744	-	-	-	-	
拠点区分間繰入金費用	37,692,086	6,692,086	31,000,000	-	-	-	
特別費用計	43,063,830	12,063,830	31,000,000	-	-	-	
特別増減差額	-	18,936,170	-28,660,846	4,323,823	29,109	5,371,744	
当期活動増減差額	15,471,829	11,359,488	2,155,103	431,962	1,353,093	172,183	
繰越活動増減差額							
前期繰越活動増減差額	92,660,237	55,928,327	42,544,183	-284,654	-2,534,593	-2,993,026	
当期末繰越活動増減差額	108,132,066	67,287,815	44,699,286	147,308	-1,181,500	-2,820,843	
基本金取崩額	-	-	-	-	-	-	
その他の積立金取崩額	-	-	-	-	-	-	
その他の積立金積立額	7,000,000	7,000,000	-	-	-	-	
次期繰越活動増減差額	101,132,066	60,287,815	44,699,286	147,308	-1,181,500	-2,820,843	

裏面に続く

財産目録 令和2年3月31日現在		(単位:円)
貸借対照表	場所・数量等	取得対照表
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		62,844,719
事業未収金		23,999,022
未収金		-
未収補助金		16,813,000
立替金		545,736
前払費用		85,000
流動資産合計		104,287,477
2 固定資産		
(1) 基本財産		
土地	東京都国立市富士見台1丁目17番4	109,298,600
	東京都国立市大字谷保字御経塚4999-3及び5001-3	31,526,126
建物	東京都国立市富士見台1丁目17番4	69,431,427
	東京都国立市大字谷保字御経塚4999-3	9,779,606
(2) その他の固定資産		60,632,934
固定資産合計		280,659,693
資産合計		384,947,170
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計		19,352,743
2 固定負債		
固定負債合計		1,000,000
負債合計		20,352,743
貸引当資産		364,594,427

新型コロナウイルスへの対応に関するお知らせ

基本的に全事業所ともに通常開所し活動していますが、宣言期間中は一層の感染防止強化のため以下の取り組みを行っております。皆様にはご不便をおかけしますがご協力お願い致します。また状況に応じて変更する場合がありますので、最新の詳細に関しては、ホームページをご覧ください。各事業所までお問合せください。

全事業所

マスク着用・検温・手洗い消毒などの徹底のお願い
飛沫拡散防止パネルの設置

ピアス 9:00-17:00

希望者には半日利用などの対応
食事やプログラム時における分散化
定着支援事業：ご希望があればオンラインや電話による面談の導入

オープナー 10:00-18:00

可能であれば、企業訪問や来所による面談のオンラインへの切り替え（ただしご希望があるものについては、今まで通りのサービスを行っています）

棕櫚亭Ⅰ 9:00-15:00 までの活動時間の短縮

半日単位の利用へのご協力お願い
食事提供プログラムの中止、一部プログラムの縮小

なびい 10:00-18:00

フリースペース：14:00-18:00（飲食は控えて頂き、30分程度の滞在時間の協力をお願い）
各種プログラム：時間や人数を縮小しながら継続、ただし密が生じやすい場合は休止
相談・訪問・同行等の個別支援：ご不安やご希望に応じて、電話面談への変更や延期などの対応（また場合によりこちらから延期や時間短縮等の変更をお願いすることもあります）

2021年度（令和3年度）賛助会費 お振込み用紙同封のお知らせ

賛助会員の皆様には、いつもご支援賜り厚くお礼申し上げます。

この度は、新型コロナウイルスの影響により本通信の発行が遅れましたこと、ならびに2019年度、2020年度 賛助会費お振込みのご案内ができず、ご迷惑・ご心配をお掛けし大変申し訳ございませんでした。

今年度も残すところあと僅かとなりますので、来年度、2021年度（令和3年度）賛助会費のお振込み用紙を同封いたしました。個人会員様 2000円、団体会員様 5000円からにて、引き続き変わらぬご支援を頂けましたら幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

お振込先

金融機関名 ゆうちょ銀行
□座名義 (社福) 多摩棕櫚亭協会賛助会
□座番号 普通 00110-2-425269

【編集後記】

ウェブサイトにて最新の情報をお届けしています。
☞『棕櫚亭』で検索
www.shuro.jp

【編集】 国立市富士見台 1-17-4
社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会
はれのちくもり編集委員会
Tel 042-575-5911
【発行】 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-1-17-102
Tel 03-6277-9611
【定価】 100円